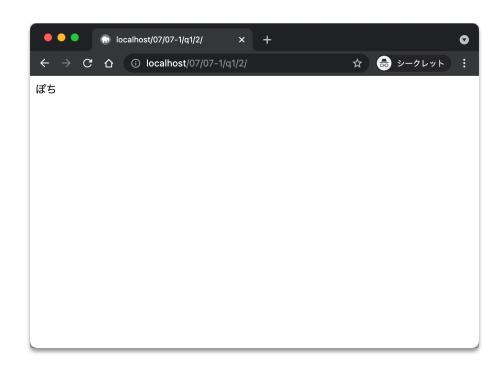
## PHP 練習問題. 07-1 クラス I

## 設問1. クラスの作成(1)

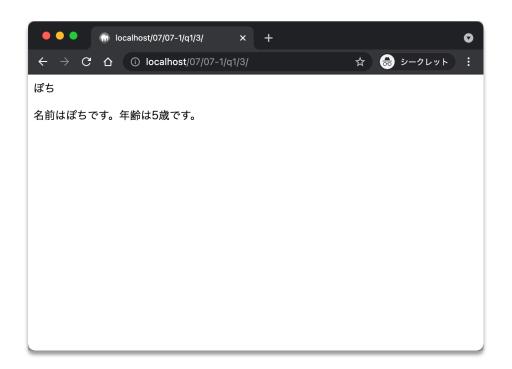
- (1) 以下のプロパティ・メソッドを持つ Dog クラス(Dog.php) を作成しなさい。
  - 名前を表す private な name プロパティ
  - name プロパティのセッター
  - 「名前は xxx です」と name プロパティの値を画面表示する showName()メソッド
    - ※ showName()メソッドでは、名前をpタグで囲ってください。
- (2) 前問の Dog クラスを使用して、次のプログラム(index.php)を作成しなさい。
  - Dog クラスのインスタンスを作成する
  - name プロパティのセッターで任意の名前を設定する
  - showName()メソッドでその名前を表示する
    - ※ index.php の先頭で、

require\_once('./Dog.php');

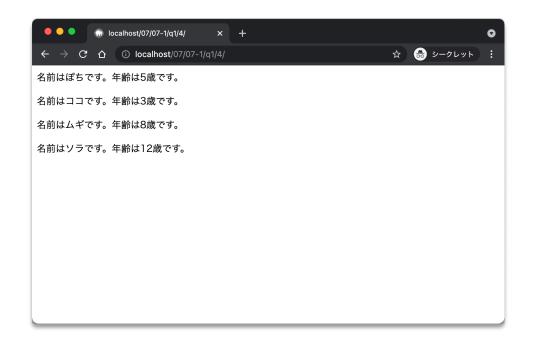
として、Dog クラスを読み込みます。



- (3) Dog クラスに次の内容を追加しなさい。また前問と同様に、追加した内容を確認できるプログラムを index.php に追記しなさい。
  - 年齢を表す private な age プロパティとそのセッター
  - プロフィール(名前と年齢)を画面表示する showProfile()メソッド ※ showProfile()メソッドでは、名前と年齢を p タグで囲ってください。



(4) Dog クラスのインスタンスを複数作成し、それぞれに異なる名前と年齢を設定してそのプロフィールを表示するプログラムを index.php に作成しなさい。



- (5) Dog クラスに次の内容を追加・修正し、その内容を確認できるプログラムを index.php に作成しなさい。
  - 犬種を表す private な type プロパティ
  - 犬種を設定する引数を持つコンストラクタ
  - showProfile()メソッドで犬種も表示させる



## 設問2. クラスの作成(2)

- (1) 以下のようなコインケースを表すクラス CoinCase を作成しなさい。
  - 500 円、100 円、50 円、10 円、5 円、1 円が、それぞれ何枚あるかを管理する
  - addCoins メソッド(戻り値なし、引数は硬貨の種類(int)と枚数(int))で 硬貨を追加する
  - getCount メソッド (戻り値は枚数 (int)、引数は硬貨の種類 (int)) で、指定 した硬貨が何枚あるかを取得する
  - getAmount メソッド (戻り値は硬貨の総額(int)。引数なし) で硬貨の総額を取得する
  - ※ 硬貨の種類は、500 円なら整数の 500、100 円なら 100 とし、該当しない数 が指定された場合には無視する。
- (2) CoinCase クラスを使用して次のプログラムを作成しなさい。
  - CoinCase クラスのインスタンスを作成する
  - addCoins メソッドの引数に硬貨の種類と枚数を渡し、硬貨を追加することを 10 回繰り返す
  - 各硬貨が何枚あるかを表示する
  - 総額を表示する

